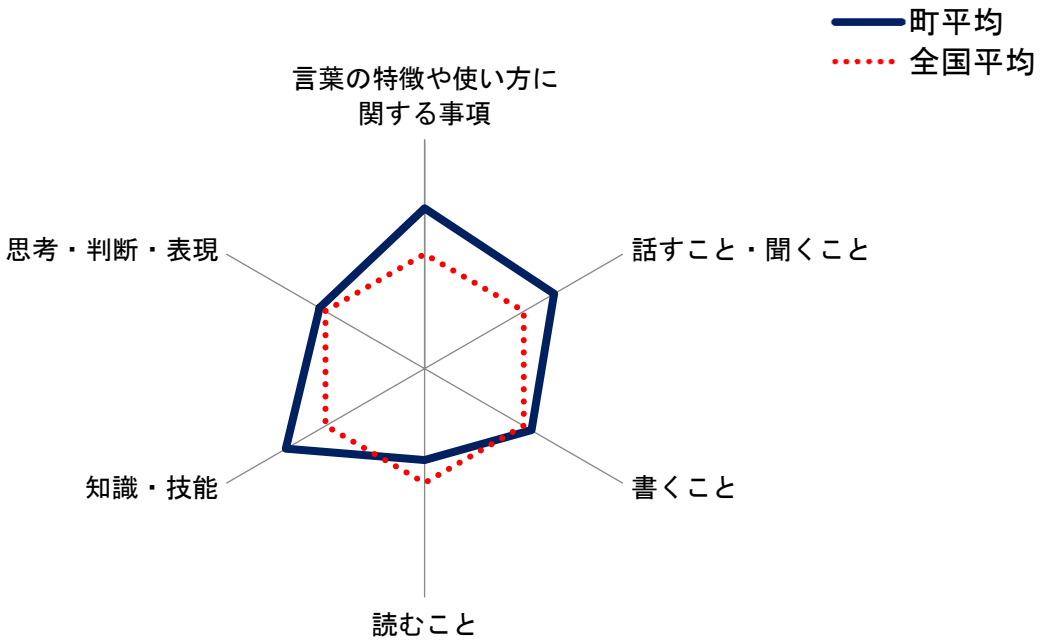
小学校

令和３年度　全国学力・学習状況調査
（各教科観点別等の状況）結果

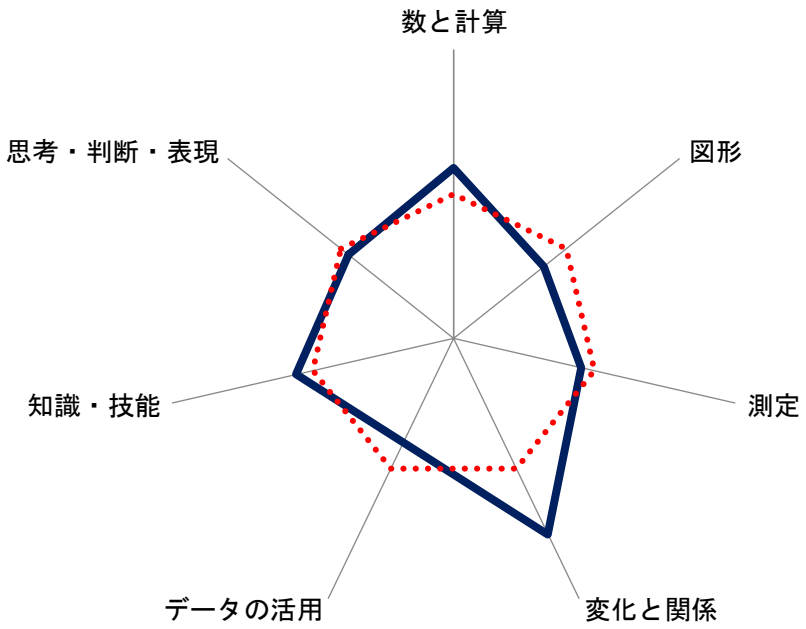
上島町

○　教科に関する調査（全国の平均正答率との差）

【国語】



【算数】

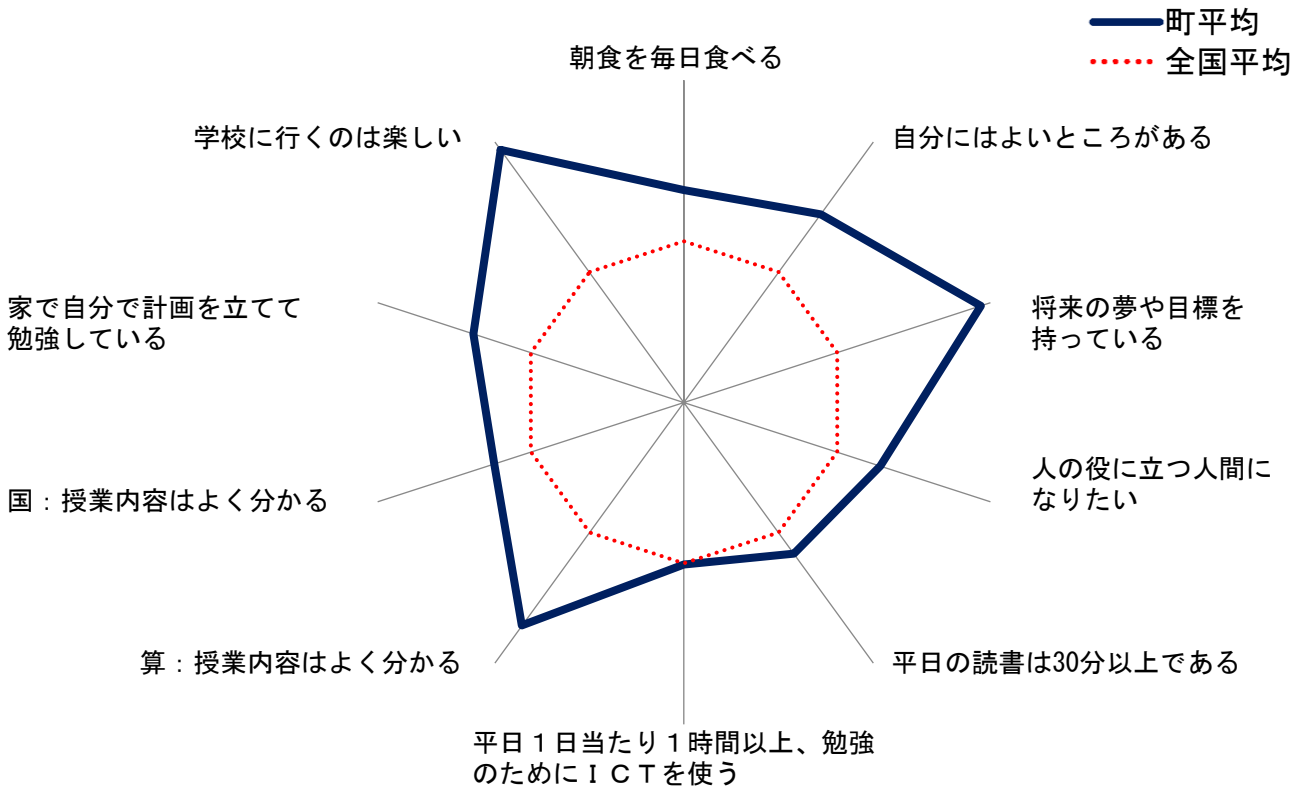


小学校

令和３年度　全国学力・学習状況調査
（学習や生活の状況）結果

上島町

○　児童質問紙調査（全国の平均回答率との差：肯定的な回答）



○　結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語は全国平均を上回っている項目が多く、特に「言葉の特徴や使い方に関する事項」は極めて良好な結果である。一方、「読むこと」の項目は全国平均を下回っている。また、算数の「変化と関係」の項目は全国平均を大きく上回っているが、「データの活用」「図形」などの項目は下回っており、これらの学習内容の定着に課題が見られる。今後、児童一人一人の実態に応じたきめ細かな指導を継続することで、知識及び技能の定着とその活用を一体的に捉えた学力の育成が望まれる。

児童質問紙調査では、取り上げた全ての項目において全国平均を上回っている。特に「学校に行くのは楽しい」「将来の夢や目標を持っている」の項目は大きく上回っており、極めて良好な結果である。また、前回、全国平均を下回っていた「自分にはよいところがある」「人の役に立つ人間になりたい」などの項目も大きく改善されており、課題の克服に向け、一人一人を大切にし、自己肯定感を高める教育活動が推進されている成果がうかがえる。